

子どもたちへのお米・食料品配付（第4弾）申請受付中

フリップ①

◆ 物価高騰の影響が長期化する中、家計に占める食費の割合が大きい子育て世帯において、その影響を強く受けている状況を踏まえ、大阪府の全ての子どもたちに米またはその他食料品を給付

◆ 給付を受けるためには、**令和7年9月1日（月）までに申請が必要です！**

対象者

申請日において大阪府内に住所を有している方のうち、
・平成19年4月2日以後に生まれた子ども（※）
・妊娠している方

（※）子どもは、週末や年末年始・夏休み等の長期休暇も含め、一定期間（概ね年間1カ月半程度）等、大阪府内の実家等で生活を送っている方を含む

給付物品

対象者が①②のいずれかを選択

（税込7,000円相当（送料を含む。））

①お米PAYおおさか（お米クーポン）

…取扱店舗（米穀店・スーパー等）からお米を購入

②その他食料品

…給付物品受取サイト（食品カタログ）から選択

給付までの流れ

インターネットから申請 **（令和7年9月1日〓切）**

→審査・給付決定

→給付物品を選択 **（令和7年11月30日〓切）**

→お米クーポンをスマホで受領し、取扱店舗でお米を購入
（令和7年11月30日まで）

または その他食料品が自宅に到着

第1、2、3弾を給付済みで住所変更がない方等は、
前回情報を使用した **簡易申請** が可能です！

⇒手続きが簡素化され、本人確認書類の添付等が不要！

本事業に関するお問合せ：大阪府子ども食費支援事業コールセンター

TEL 0120-479-208 【開設時間】9～18時（日・祝除く）＜申請期間終了後は平日のみ＞

申請は特設サイトから



- ◆ 府では、9月を「OSAKA女性活躍推進月間」と定め、集中的に取組みを実施
- ◆ SDGsゴールNo.5「ジェンダー平等の実現」に向けて、ドーンセンターと万博会場を連動させた機運醸成イベントを開催

ドーン de キラリ フェスティバル 2025

○女性活躍推進セミナー

- ◆ 日時 9月5日(金) 14:00～16:00
＜行政オンラインシステムより申込＞
- ◆ 基調講演
経営層が主導する管理職の働き方改革
～企業を成長させるワークインライフのススメ～
- ◆ 取組事例発表とディスカッション
男女いきいき表彰受賞事業者
▷株式会社日伝
▷ノースヒルズ溶接工業株式会社



講師：高田 朝子 氏
(法政大学経営大学院教授)

○家事・育児シェアに関するトーク&ワーク

- ◆ 日時 9月6日(土) 14:00～15:30
＜行政オンラインシステムより申込＞
- ◆ パートナーで話し合おう！
～私たちの理想の家事・育児シェア～



講師：三木 智有 氏
(NPO法人 tadaima!代表)

※場所はいずれもドーンセンター5階

ドーン de キラリ フェスティバル 2025 with 万博

○学生による「未来社会への発信・提言」コンテスト (ドーンセンター7階)

- ◆ 日時 9月6日(土) 14:00～15:30 ＜当日観覧可・行政オンラインシステム申込優先＞
- 未来社会の女性活躍について、学生からアイデアを発信するコンテスト
若者からの発信を、専門家の意見を交えて提言へと、『ともに』考え導き出す
- 箕面自由学園によるチアリーディングパフォーマンス など



メイン審査員：中島 さち子 氏
(大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー)

■ギャラリーWESTでのイベント 万博会場内

- ◆ 日時 9月17日(水) 11:00～18:00 ＜イベント申込不要・万博会場への入場予約は必要＞
- 学生コンテスト動画放映
- 女性起業家によるコーヒーと焼き菓子の提供、様々な国の生地を使用したファッションショーの開催 など

■ウーマンズ パビリオン「WAスペース」 万博会場内

- ◆ 日時 9月28日(日) 13:00～14:00 ＜EXPO2025デジタルチケットサイトにて申込＞
- 学生コンテスト最優秀者とのトークセッション
- コンテストの提言を具現化した参加型ワークショップ



ともに
WOMEN'S
PAVILION

☆ 9月6日(土)はドーンセンターで、万博出展事業者による限定イベントや、国際色豊かな料理を販売する食ブースなどもお楽しみいただけます！

☆ 9月5日(金)、6日(土)はドーンセンターの一時保育のご利用が可能(無料・8月29日(金)までに要申込)です。

(もずやんも登場予定！)

ジェンダー平等社会の実現に向けた輪が広がるよう、みなさまのご参加をお待ちしています！

ドンキラ 検索

- ◆府は大阪市と共催で、子どもや高齢者、障がい者を支える福祉分野の取組みを万博会場で紹介
- ◆万博会場で得た経験をレガシーとして府内外に広めることで全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り高め合うことのできる「地域共生社会」の実現につなげていく

大阪ヘルスケアパビリオンリボーンステージ

日時

令和7年9月14日（日） 9時00分～20時10分
15日（月・祝） 9時00分～20時30分

内容

- ・聴覚障がいがある方々による和太鼓演奏、老若男女、障がいの有無を問わないチアダンス、重度の身体障がいと軽度の知的障がいがあるアーティストによるアート作品発表など府内の福祉団体による様々な発表
- ・府内大学やリボンチャレンジ出展企業による先進技術の発表
- ・中島さち子さんによるトークショー、不登校経験をもつオリンピックによる「OSAKAから広げる子どもたちの未来」をテーマとしたトークショー
- ・府内の障がい者福祉施設で作られた製品「こさえたん」の展示・販売 など

【総合司会】
(9月14日、15日)



ダイアン吉日

【特別ゲスト】
(9月14日)



中島 さち子

【オリンピック】
(9月15日)



砂間 敬太



清水 希容

EXPO メッセ「WASSE」

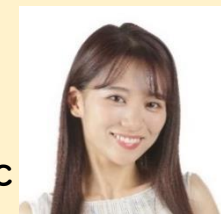
日時

令和7年9月14日（日） 15時30分～17時30分

内容

- ・聞こえない人だけで競技をする国際大会であるデフリンピックに関する映画上映
- ・デフアスリートを招いたトークショー
- ・喉頭がんなどの治療のために、声を失った患者同士でサポートしあう互助的な団体による代用音声の実演・体験会
- ・認知症になっても輝けるまちをめざし、認知症の方や高齢者の方々が社会とつながり、笑顔を創出する場をつくる団体などによる大阪の地域共生の未来についてのトークショー

【総合司会】



石塚 理奈

FC大阪 クラブアンバサダー 兼 スタジアムMC



※入場無料・観覧予約不要（万博会場への入場チケットと来場日時予約が必要です。）

詳細はこちら

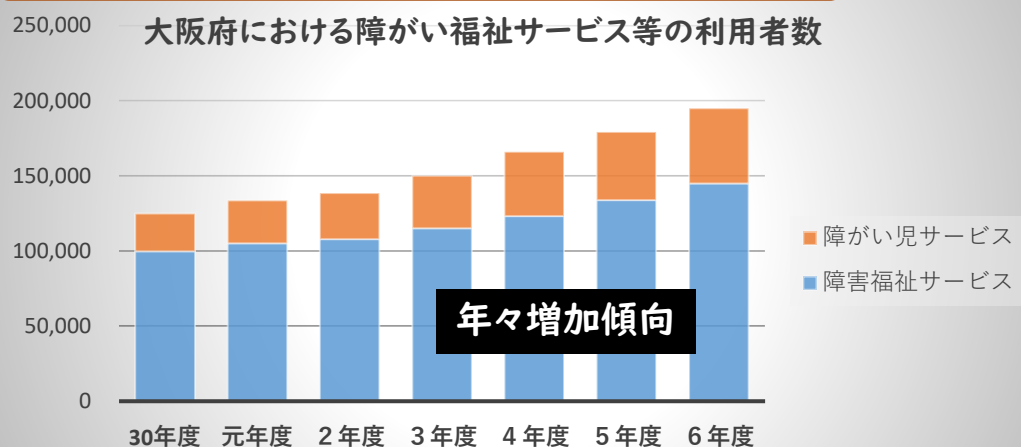
万博 地域共生

検索

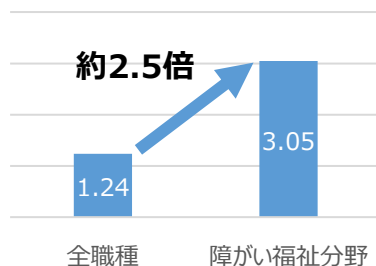
府内で活躍する皆さんのさまざまな取り組みを通じ、未来の地域共生について一緒に考えてみましょう！

- ◆ 障がい福祉サービスの利用者が年々増加する一方で、人材不足が深刻化する障がい福祉分野において、府では、しごとの魅力発信や事業者と求職者のマッチングなどの取組みを推進
- ◆ より多くの方に障がい福祉のしごとに興味を持って、サービスの担い手となっていただくことを目的に、**障がい福祉分野に特化した事業者と求職者のマッチングイベントを府で初めて開催！**

障がい福祉サービスの現状・課題



有効求人倍率（R7.5）



- ▶ サービス利用者数は年々増加傾向。
 - ▶ 有効求人倍率は全職種と比較して高い。
- ＜障がい福祉サービス業務の印象＞
- ・障がいについてよく知らない
 - ・仕事のイメージが湧かない
 - ・職場体験など現場に触れる機会がない

就職相談会&面接会の概要

日時

9月11日（木）13時～16時（15時30分受付終了）

場所

大阪駅前第2ビル

事業内容

■ 就職相談&面接会

事業者と参加者（求職者）との相談及び面接の場を設定
不安なこと、事業内容などを相談できます

■ 事業所パネル展示

事業者の取り組みや
創意工夫したサービス内容を紹介

定員

なし。入退場自由（予約不要）

障がい 相談会&面接会

検索

初めての障がい福祉のしごと応援セミナー

13時～14時（受付：12時30分～）

定員 40名程度（事前予約制）

障がい福祉の現場で活躍するスタッフから、
仕事の内容や魅力、やりがいなどをお話いただきます。

申し込みは
こちら➡



参加無料、資格・経験は不問。みなさまお気軽にご参加ください！！